



いつもやりたいけど難しくて断念していた恐竜の巨大パズル。ですが、この日は子ども達の発明がピカリと輝きました☆

「恐竜のパズルバラバラになってる！」と床に散らばったままのパズルを発見し、保育者に知らせる女の子。保育者が「恐竜さん、バラバラで悲しいね。どうしたらいいかな？」と子ども達に問いかけると、「〇〇も手伝う〜！」と駆け寄るお友達。初めは諦めそうになった子ども達ですが、「これ下に敷けば…！？」と、実物大の見本ポスターを取り出し、自分達でガイドを設定。「こうすればできそう！」と意欲が増し、どんどんピースをはめていく子ども達。

「せんせい！ここまでできたよ！」



「自分達だけでできたー！！」

その表情の嬉しそうなこと！自分達で考え、最後まで取り組むことができた満足感・完成できた達成感で満ち溢れていました。

保育者大感動のピカリ☆シーンでした！

